

令和2年8月31日

各位

株式会社 徳
ノリックス有限会社・有限会社和公
代表取締役 鷺岡和徳

前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。
連日残暑が続きます。スタッフの皆様は体調に留意し、コロナ予防含めて自己管理をお願いいたします。
さて最近見た本の中で次の詩が紹介されていたのが目に留まりましたので紹介いたします。

「一隅を照らすもので私はありたい
私の照らす一隅が どんなに小さいみじめな はかないものであっても
悪びれず ひるまず いつもほのかに 照らしていきたい」

短い詩であるがここには自分の仕事に対する誇りと使命感がこもっています。誇りと使命感を持って仕事をしている人は仕事の大きさや種類にかかわらず仕事に大義を感じています。
その大義が会社を支える責任感の背景となります。

会社とは夢で始まり、情熱で成長し、責任感で維持され、官僚化で衰退します。創業者の夢が会社の原点であり会社は夢を起点に成長します。
成長の原動力は私を含めた全スタッフの情熱です。その情熱を支え続けられるようトップとして頑張っ
て参ります。会社を成長させるために、また自分の目標を達成させるために計画と実行が必要です。こ
のコロナ禍の中でしっかりと舵取りを行い、頂上を目指して今後も走り続けます。

【社是】

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」

【モットー】

「一膳入魂」～うまい料理は世のため人のため～

すべては自分のために。
すべてはお客様のために。
すべては会社のために。
すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう。

草々